

「東京例会」活動の記録

| 年月日 | 時間 | 場所 | テーマ | 講師・案内人・など | 備考 |
|-------------|-------------|-----------------------------|---|-------------------------------------|----------|
| 18/06/16(土) | 19:00～ | サンシティ第8集会室(A棟の管理事務所の下) | ◆◆サンシティ雑学クラブ6月例会に参加◆◆ ～『世界の記憶』遺産に指定された『上野三碑』とは～ ～ | 講師:熊倉浩清・高崎商科大学特任教授 | 提案者:藤野さん |
| | | | 上野三碑は、群馬県高崎市内にある、飛鳥時代から奈良時代に建てられた、漢字で碑文が刻まれた3基の石碑。山ノ上碑・多胡碑・金井沢碑の総称。日本に18例しか現存しない古代の石碑(7世紀 - 11世紀)の中でも最古の石碑群。いずれも国の特別史跡に指定されている。これらの逢文からは、古代における日本語の成立過程がうかがわれ、また群馬地方の地域社会の姿などが推測され、歴史的価値が高いと思われます。 | | |
| 18/05/12(土) | 14:30～ | 三井記念美術館 | 「大名茶人・松平不味 - お殿さまの審美眼 -」展の見学 | 案内人:長谷川郁子さん | |
| | | | 三井記念美術館では三井家にもゆかりの松平不味歿後200年を記念した特別展「大名茶人松平不味(まつだいらふまい) - お殿さまの審美眼 -」を開催しています。大名茶人が極めた美、茶道の美、江戸の美を味わってみませんか。 茶の湯を極めた大名茶人として知られる松平不味(1751-1818)は、松江藩松平家第七代藩主で治郷(はるさと)といい、17歳で藩主となり藩財政を立て直した名君として知られ、茶の湯を好み不味と号しました。 | | |
| 18/04/21(土) | 14:30～約75分 | 日本橋三越本店 | 日本橋三越本店の歴史再発見 | 三越店内ツアー案内係員 提案者:安達桂さん | |
| | | | 日本橋三越本店は、平成28年(2016年)7月、本館が国の重要文化財に指定されました。 「ライオン像」、「天女(まごころ)像」、「パイプオルガン」、重厚感のある大理石をふんだんに使用している中のアンモナイトなどの化石、を案内頂きます。特に各所にある化石を紹介頂きます。 | | |
| 18/03/18(日) | 15:00～17:00 | 港区立生涯学習センター(ばるーん) 2F 201学習室 | 与那国サトウキビ刈り援農隊の40年と初期の日本海時代の祭典 | 講師:藤野雅之(東京与那国郷友会特別会員。京都・高麗美術館維持会員。) | |
| | | | 1976年に援農隊が始まり、それから40年間、援農隊は続き、2015年に終了しましたが、援農隊はなぜ始まったか。日中関係と沖縄復帰。日本海時代の祭典との関係など。についてお話し頂きます。 | | |
| 18/02/10(土) | 10:00～ | 港区立生涯学習センター(ばるーん) 2F 202学習室 | 「海外ボランティア・パプアニューギニアの活動について」 ～自然と子供の笑顔が一杯のソフム村～ | 講師:堀内義章さん (一法 南太平洋協会 理事) | |
| | | | (一社)南太平洋協会の概要とパプアニューギニアの近況と、第15次のPNG活動状況についてお話し頂きます。 | | |
| 18/01/20(土) | 11:00～ | 集合:都営地下鉄三田線 芝公園駅 A3出口 改札 | 初詣 & ペルー料理で新年会 | 案内人:長谷川郁子さん | |
| | | | 初詣は芝の増上寺。 新年会は12時から、日本では数少ないペルー料理店。 | | |
| 17/12/16(土) | 14:00～ | 国立西洋美術館 | 北斎とジャポニスム HOKUSAIが西洋に与えた衝撃を鑑賞 | 提案者:安達二良 | |
| | | | 19世紀後半、日本の美術は、西洋で新しい表現を求める芸術家たちを魅了し、「ジャポニスム」という現象が生まれました。なかでもっとも注目されたのが、天才浮世絵師・葛飾北斎(1760-1849)。その影響は、モネやドガから印象派の画家をはじめとして欧米の全域にわたり、さらには絵画、版画、彫刻、ポスター、装飾工芸などあらゆる分野に及びました。北斎芸術が、西洋における新しい造形表現を生み出す原動力となったのです。 本展は、西洋近代芸術の展開を「北斎とジャポニスム」という観点から編み直し、世界初の展覧会です。国内外の美術館や個人コレクターが所蔵するモネ、ドガ、セザンヌ、ゴッコンをふくめた西洋の名作約200点と、北斎の錦絵約30点、版本約60点の計約90点(出品点数は予定、会期中展示替えあり)を比較しながら展示します。北斎という異文化との出会いによって生み出された西洋美術の傑作の数々を堪能いただくとともに、西洋の芸術家の眼を通して北斎の新たな魅力も感じていただけることでしょう。 | | |
| 17/11/28(火) | 14:30～18:00 | 日本橋七福神 | 日本橋七福神巡りと小網神社のどぶろく祭 | 提案者:安達二良 | |
| | | | 小伝馬町駅14:30⇒伝馬町牢屋敷跡⇒宝田恵比寿神社⇒榎森神社⇒笠間稲荷神社⇒末廣神社⇒松島神社⇒水天宮⇒茶の木神社⇒17:30頃 小網神社のどぶろく祭り 今回は小網神社で11月28日(火)9時～18時まで行われる どぶろく祭りを見学だけではもったいないので、正月に好まれる七福神巡りも行います。なお、日本橋七福神は上記八神社で構成されています。 | | |
| 17/09/30(土) | 14:00～17:00 | 東京国立近代美術館 | 東京国立近代美術館で「日本の家 1945年以降の建築と暮らし」見学会 | 提案者:安達二良 | |
| | | | 日本の建築家56組による75件の住宅建築を、400点を超える模型、図面、写真、映像などを通して紹介する壮大な試みです。時系列ではなくテーマごとの展示になっているので、「日本の家」の特徴を深く理解いただけます。 | | |
| 17/08/23(水) | 14:00～17:00 | 国立公文書館 本館 | 「ふしぎなふしぎな百人一首」展見学 | 提案者:安達二良 | |
| | | | 現代ではお正月のかるた大会でお馴染みの小倉百人一首。しかし何故お正月の風物詩になったのかははっきりした理由はわかりません。ほかにも成立事情や選ばれた和歌にも様々な謎がたくさん。今年の夏の企画展は、そんな百人一首の「ふしぎ」に迫ります。この夏は百人一首の魅力を見つめ直してみませんか? | | |
| 17/07/09(日) | 14:30～17:00 | 東京国立博物館 | 「日タイ修好130周年記念特別展「タイ ～仏の国の輝き～」」の見学 | 提案者:安達二良 | |
| | | | タイでは、仏教は人々の暮らしに寄り添う大きな存在であり、長い歴史のなかで多様な仏教文化が花開きました。本展では仏教国タイについて、タイ族前史の古代国家、タイ黎明期のスコータイ朝、国際交易国家アユタヤー朝、現王朝のラタナコーシン朝における仏教美術の名品を通じて、同国の歴史と文化をご覧いただきます。 また、日本とタイの交流史についても合わせて紹介します。 | | |
| 17/06/11(日) | 14:30～17:00 | 江戸東京博物館 | 「発掘された日本列島2017」の見学 | 提案者:安達二良 | |
| | | | 全国で毎年約8,000件近い発掘調査が実施されていますが、その成果に実際に触れる機会は極めて限られています。この企画展は、近年とくに注目された出土品を中心とした展示を構成し、全国を巡回させることにより、多くの方が埋蔵文化財に親しみ、その保護の重要性に関する理解を深める機会となるよう開催されています。 今年度は、復興のための文化力 - 東日本大震災の復興と埋蔵文化財の保護 -、水中遺跡及び四谷一丁目遺跡等の発掘調査成果なども紹介されています。 | | |
| 17/05/28(日) | 14:30～17:00 | 赤坂離宮(迎賓館) | 赤坂離宮(迎賓館)の見学 | 榎山正子 | |
| | | | 日本を訪れる外国の国賓が宿泊し、接遇を受ける赤坂離宮見学。 以前は年に一度8月のみに見学が可能でしたが、2016年からは、公務に差し支えない範囲で通年の見学が可能になりました。 | | |
| | 14:30～17:00 | 江戸東京博物館 | 「発掘された日本列島2017」の見学 | 提案者:安達二良 | |

| 年月日 | 時間 | 場所 | テーマ | 講師・案内人・など | 備考 |
|-------------|--|---------|---------------------------|-----------|---|
| 17/04/29(土) | <p>全国で毎年約8,000件近い発掘調査が実施されていますが、その成果に実際に触れる機会は極めて限られています。この企画展は、近年とくに注目された出土品を中心とした展示を構成し、全国を巡回させることにより、多くの方が埋蔵文化財に親しみ、その保護の重要性に関する理解を深める機会となるよう開催されています。</p> <p>今年度は、復興のための文化力 - 東日本大震災の復興と埋蔵文化財の保護 -、水中遺跡及び四谷一丁目遺跡等の発掘調査成果なども紹介されています。</p> | | | | |
| 17/03/25(土) | 14:30～17:30 | 国立西洋美術館 | シャセリオー展—19世紀フランス・ロマン主義の異才 | 担当・長谷川郁子 | <p>テオドール・シャセリオー(1819-1856)は、11歳でアンゲルに入門を許され「この子はやがて絵画界のナポレオンになる」と評された早熟の天才でした。ロマン主義の潮流の中で師の古典主義をはなれ、抒情と情熱をたたえた独自の世界を築きましたが、ラファエロと同じ37歳の短い生涯を駆け抜けました。甘く寂しい「エキゾチスム」の香りが漂う彼の絵画世界を訪ねてみませんか。</p> |

| 年月日 | 時間 | 場所 | テーマ | 講師・案内人・など | 備考 |
|-------------|--------------|--|---|--|---|
| 16/09/10(土) | 18:00~21:00 | 港区立生涯学習センター ぱるーん 202号室 | セカンドハーベスト・ジャパン(2HJ)の活動状況を聞く | 発表者: 2HJ 田中入馬(たなかいるま)さん 助手: 2HJ 高橋寛明さん | |
| | | | | | 今回は2HJで活躍中の方々に活動状況を紹介頂き、質疑応答をし、私どもが何かお手伝いできないか?を探りたいと思います。 |
| 16/06/25(土) | 15:00~ | 東京藝術大学大学美術 | 今、被災地から—岩手・宮城・福島—の美術と震災復興— | 案内人: 長谷川 三郎 | |
| | | | | | ・「東北の美術—岩手・宮城・福島」と ・「大震災による被災と文化財レスキュー、そして復興」の 2部構成で、各県立美術館の常設展示作品の名作が一度に鑑賞できるとともに、文化財レスキューの実態を理解して頂ける内容です。 |
| 16/04/23(土) | 18:00~21:00 | 港区立生涯学習センター ぱるーん 201号室 | セカンドハーベスト・ジャパン(2HJ)の活動状況を聞く | 発表者: 2HJ 田中入馬(たなかいるま)さん 助手: 2HJ 高橋寛明さん | 熊本震災対応の 為中止 |
| | | | | | 今回は2HJで活躍中の方々に活動状況を紹介頂き、質疑応答をし、私どもが何かお手伝いできないか?を探りたいと思います。 |
| 16/03/06(日) | 13:30~16:30 | 文京シビックホール 大ホール | 東日本大震災5周年チャリティーイベント『あの日をつなぐ』への参加 | 主催: 石巻支援三七会 http://37kai.org/ 共催: 文京区 後援: 宮城県 岩手県 石巻市 株NHKメディアテクノロジー | 東京事務局の長谷川郁子(石巻支援三七会メンバー)です。 |
| | | | | | イベントのプログラム: ①.3Dドキュメンタリー映画: 大津波(3.11 未来への記録) ②.ミニライブ: 鈴木あい(シンガーソングライター) ③.講演会: 池上 彰「これまで、そして、これからの日本」 |
| 16/02/27(土) | 18:00~ 20:00 | 港区立生涯学習センター ぱるーん 201号室 | 安達二良さんお勧めの書籍ガイドとお喋りの会 | 安達二良 | |
| | | | | | 「ぼくは猟師になった」や「けもの道の歩き方 ~ 猟師が見つめる日本の自然 ~」(千松信也著、東京リトルモア刊)について、安達二良さんに、読後感などをお話して頂き、《日本の食や農業・林業、その他》、私たちを取り巻く自然について、気楽なお喋り会をしませんか。 |
| 16/01/27(水) | 17:30~20:00 | 新橋の港区立生涯学習センター | 「公益通報者保護法改正の有無」について～ | 串岡 弘昭さん(高岡市・NJSメンバー) | |
| | | | | | 講師の串岡さんは、消費者庁の委員として、昨年6月から毎月1回のペースで、「公益通報者保護法改正」についての検討会に参加されています。この3月下旬でこの検討会も終了します。串岡さんは、28日の検討会に出席するため、27日に東京に来られています。そこで、この法律の内容や、改正すべき、またはすべきでないなどの意見も、お話しできたいと思います。 |
| 15/12/19(土) | 18:00~20:00 | パ・パミラノ信濃町店 | 消費者庁委員の串岡さんにお話を聞く!! | 東京事務局 榎山正子 | |
| | | | | | イタリア料理11品+飲み放題 |
| 15/11/07(土) | 17:00~19:00 | 港区立生涯学習センター ぱるーん 205号室 | 2016年日本海時代の祭典および東京例会他 | 東京事務局 榎山正子 | |
| | | | | | 2016年の祭典は、東京事務局が担当となります。テーマおよび開催地の概要を年内にも決め、来年早々には具体的準備にかかる必要があります。本会の活動を活発化するためには、東京例会をどのようにしていったらよいか? |
| 15/10/31(土) | 15:00 ~ | 鎌倉近代美術館—(徒歩5分)鎌倉別館 | 鎌倉からはじまった — 鎌倉近代美術館 | 案内人: 榎山正子 | |
| | | | | | 1951年、日本初の公立近代美術館として開館した神奈川県立近代美術館。神奈川県と鶴岡八幡宮との間に結ばれている借地契約期間の満了により、鎌倉近代美術館は、2016年1月で展示を終え、3月に閉館されます。 |
| 15/07/18(土) | 17:30~19:30 | 新橋の港区立生涯学習センター | 「日本海時代の祭典」45年の歴史—その魔力に迫る— | 講師: 安達 桂 さん | |
| | | | | | 45年間の「日本海時代の祭典」を総括 今日まで途切れることなく「祭典」の事務局を支えられてこられた原動力 = 「祭典」の魅力は何か?! を語って頂き、参加者全員で今後の「日本海時代の祭典」を考えたいと思います。 |
| 15/06/27(土) | 15:00~16:30 | 旧三河島汚水処理場脚筒(ポンプ)場施設 | 日本最初の近代下水道処理施設; 旧三河島汚水処理場脚筒(ポンプ)場施設 見学会 | 日本海時代東京事務局 榎山正子 | |
| | | | | | 現在人類が克服しなければいけない喫緊の問題は、食料ではなくにきれいな飲料水を得られるかともいわれています。水の豊富な日本でも汚水処理、水再生は大きな問題です。日本最初の近代下水処分場で国の重要文化財(建造物)に指定されている施設の見学です。 http://www.gesui.metro.tokyo.jp/odekake/s_mikawa.htm |
| 15/05/24(日) | 9:40~15:00 | 集合場所: 日本橋発着 東京の運河めぐり探検クルーズの日本橋のりば | 水上から探る江戸&東京歴史散策 | 長谷川郁子 | |
| | | | | | 江戸から東京へと受け継がれてきた運河、名橋、閘門(こうもん)などを水上から体験する探検クルーズ & 三井記念美術館見学「三井の文化と歴史」 |
| 15/04/25(土) | 15:20~ | 東京都市大学 原子力研究所 | 実験用原子炉 見学会 | 羽倉 尚人 氏 (東京都市大学原子力研究所助手) | |
| | | | | | 1. 原子炉の概要紹介・・・約30分 2. 原子炉室、放射能測定室、制御室の原子炉シミュレータ等を見学・・・約1時間 3. 纏めの質疑応答・・・約30分 http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide.html |
| 15/03/28(土) | 12:30~17:00 | ① 渋沢史料館 <12:45~14:45> ② 紙の博物館 <15:00~17:00> | 王子で楽しむ花見と文化 | 東京事務局 榎山正子 | |
| | | | | | 桜の名所[飛鳥山]で春の訪れを楽しみながら日本の明治以降の文化を学びませんか。紙の博物館(http://www.papermuseum.jp/)の企画展は、まさに「さくら 王子で楽しむ花見」 渋沢史料館(http://www.shibusawa.or.jp/museum/index.html)では、2012年から内部公開された旧渋沢庭園内の大正期の建物「晩香廬」と「青淵文庫」も合わせて見学します。 |

| 年月日 | 時間 | 場所 | テーマ | 講師・案内人・など | 備考 |
|-------------|---------------------------|--|--|--|----|
| 15/02/28(土) | 17:30～19:30 | 新橋の港区立生涯学習センター | 原発を考える。第二弾 | 飯出 佐恵(日本海時代の祭典参加者) | |
| | | | 「福島の子供たち ～保養センター 沖縄・珠美(くみ)の里からの報告～」 保養の世話をするボランティアとして度々参加し、専門の方々の供述も参考に考える機会としたいと思います。 | | |
| 15/01/24(土) | 17:30～18:30 | 新橋の港区立生涯学習センター | 渡辺 悟 福島原発に行く | 渡辺 悟(日本海時代の祭典・東京事務局) | |
| | | | 被災地の現実と、そこから目を逸らし続ける人達の目線とのギャップ。 そんな視点から、福島で目にした風景をご紹介したいと思います。 | | |
| 14/11/08(土) | 12:30～ | “旧第九陸軍技術研究所(登戸研究所)”の見学会 | 登戸研究所を知る | | |
| | | | 登戸研究所は、戦前に旧日本陸軍によって開設された研究所です。 秘密戦兵器・資材を研究開発していました。正式名称は第九陸軍技術研究所ですが、研究開発内容を決して他に知られてははいけなかったために、「登戸研究所」と秘匿名で呼ばれていました。 | | |
| 14/10/04(土) | 17:30～ | 新橋の港区立生涯学習センター | 2014年日本海時代の祭典を振り返って | 安達二良 | |
| 14/08/02(土) | 17:30～ | 新橋の港区立生涯学習センター | 2014年祭典準備と役割分担について | 安達二良 | |
| | | | 2014年祭典準備と役割分担について | | |
| 14/06/29(日) | 16:00～ | 中央区京橋3-6-18 東京建物京橋ビル LIXIL:GINZA 2Fのギャラリー1 | 「背守り子どもの魔よけ展」の見学会 | | |
| | | | 子どもの魔よけとして着物の背中に縫取られた「背守(せまもり)」、端切れをもらい集めて綴った「百徳(ひやくとく)着物」 | | |
| 14/05/31(土) | 14:00～ | 台東区立朝倉彫塑館 | 名勝・登録有形文化財といわれる「朝倉彫塑館」の見学会 | 長谷川 三郎さん | |
| | | | 朝倉文夫(1883・明治16年～1964・昭和39年)は近代日本の自然主義的な写実彫刻を代表する彫刻家で2001(平成13)年に国の有形文化財に登録され2013(平成25)年10月末リニューアルオープンしました。 | | |
| 14/04/26(土) | 13:30～15:00 & 16:00～17:00 | 東京消防庁本所防災館 & 新橋の港区立生涯学習センター | 防災体験と、今年の祭典準備状況と今後の予定について | | |
| | | | シアター見学と地震・消火・(煙または都市型水害)・(応急手当または暴風雨)の4体験&祭典準備打ち合わせ | | |
| 14/03/08(土) | 15:00～17:00 & 17:30～20:30 | 建築博物館ギャラリー & 新橋の港区立生涯学習センター | 「復旧復興支援まちづくり展」の見学と今年の祭典を考える | | |
| | | | 建築学会の復興への取り組みと現状を紹介した展示を見学&祭典準備打ち合わせ | | |
| 13/11/16(土) | 14:00～16:00 | 太田記念美術館 | 「笑う浮世絵 戯画と国芳一門」の見学 | 案内人:安達二良 | |
| 13/10/05(土) | 13:00～ | 日比谷公園レッドゾーンテント#23 | 「グローバル・フェスタ2013」の見学と「オイコクレジット・ジャパン」のワークショップに参加 「日本海時代の祭典」と東京事務局の今後に関しての話し合い | ワークショップ案内人:小吹 岳志(オイコクレジット・ジャパン事務局長) 今後の方針報告者: 安達 桂(「日本海時代の祭典」呼びかけ人) | |
| | | | 「グローバル・フェスタ2013」はhttp://D78/www.gfjapan.com/2013/information参照 「オイコクレジット・ジャパン」はhttp://oikocredit.blog32.fc2.com/を参照 | | |
| 13/07/20(土) | 14:00～16:00 | 日本銀行貨幣博物館 | おあしの魔力と歴史 — 貨幣に翻弄されてきた国家と民衆 — | | |
| | | | 日本の貨幣の歴史を学ぶ 日本銀行分館 地図: http://www.imes.boj.or.jp/cm/info/access/ | | |
| 13/06/15(土) | 14:00～16:00 | 武蔵野市本町コミュニティセンター3F梅 | ‘13年日本海時代の祭典を語る — 自然に畏み 明日へ針路をとれ! — | | |
| | | | ‘13年日本海時代の祭典の準備会 | | |
| 13/05/18(土) | 13:30～16:00 | 東京駅(山手線外回り)5番線ホーム前方一両目付近 | 江戸東京クロスオーバー 江戸城・東京駅・神田ガード下居酒屋巡礼 | 稲垣一雄(地域史愛好家) | |
| | | | 江戸城・東京駅・神田ガード下居酒屋巡礼 <新橋より>集合→駅構内→丸の内駅舎改札外→丸ビル→行幸通り→江戸城(皇居東園)→平将門首塚→神田ガード下居酒屋 | | |
| 13/04/20(土) | 13:30～16:00 | 東京都水道歴史館 | お江戸の産湯は水道水 — 八百八町の水を賄った江戸水道 — | 東京都水道歴史館説明員 | |
| | | | 江戸～現在の水道の歴史などを見学 地図 http://www.suidorekishijp/access.html | | |
| 13/03/16(土) | 13:00～16:00 | 武蔵野市御殿山コミュニティセンター 1F よしきり(茶室) | 茶あそび — 泡を味わう振り茶の愉しみ — | 亭主:安達篤子・稲垣一雄 | |
| | | | 抹茶、バタバタ茶、ぶくぶく茶、チャイ、そして、桜湯、甘茶を非作法にて、春を愛でながら楽しみましょう。 地図 http://www.city.musashino.lg.jp/shisetsu_annai/shisetsu_bunka/000924.html | | |
| 13/02/16(土) | 16:00～19:00 | マシド大塚 TEL03-3971-5631 豊島区南大塚3-42-7 | 地域と共に生きるマイノリティ — 郷(五)に入っては四に従うムスリムの支援活動— | クレイン ハールーン(日本イスラム文化センター事務局長) | |
| | | | 在日ムスリムたちの、東日本大震災支援活動、地域活動、開発途上国への援助活動をみながら、日本の中でマイノリティが直面する生活習慣の行き違いなどを見てみたいと思う。 地図 http://www.islam.or.jp/contact/access/ | | |

| 年月日 | 時間 | 場所 | テーマ | 講師・案内人・など | 備考 |
|-------------|--------------|---|----------------------------------|---|---|
| 13/01/27(日) | 12:30～14:30 | ノイエス 〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 東京ドイツ文化センター内 | オーストリア&ドイツ食文化を今回は舌で堪能する | 野澤さん(日本オーストリア食文化協会理事) | |
| | | | | | 今回はオーストリア、ドイツの家庭のおぼんざいや 祭りなどのハレの日の料理など普段日本ではあまり味わうことのできない料理を特別にノイエスのオーナーシェフ野澤さんをお願いして作っていただきます。 |
| 12/12/08(土) | 17:30～19:30 | 港区生涯学習センター(バルーン) | 環境と生活から眺めたガラパゴス&パプアニューギニア | 安達 桂 & 飯出佐恵 | |
| | | | | | 進化の歴史上欠くことのできない島「ガラパゴス」は誰もが知っている。人類学にとり宝石のような島「パプアニューギニア」には日本神話の原型もある。しかし、どちらの島も人間が住み、暮らしている。生活や自然環境はどうなっているのだろうか。先進国の人々は、地元民の尊厳を無視していないのか!? |
| 12/11/10(土) | 17:30～19:30 | 港区生涯学習センター(バルーン) | 甦れ! 三陸の漁村と漁業 | 森本 孝(民俗研究者 兼 前期高齢者型フリーター) | |
| | | | | | 三陸の漁村、漁業を見、さらに震災前後の写真と比較しながら現状とこれからの地域や水産業の在り方も一緒に考えてみたいと思います。 |
| 12/10/13(土) | 13:00～16:00 | 国立東京博物館 | 古事記1300年・出雲大社大遷宮 特別展「出雲―聖地の至宝―」展 | | |
| | | | | | 出雲は神話から歴史への架け橋の地。『古事記』や『出雲国風土記』で語られる古代日本の姿が霞の向こうに茫洋として見えます。荒神谷遺跡(こうじんだにいせき)や加茂(かも)、岩 いわくらいせき 倉遺跡(いわくらいせき)から、大量の青銅器群が発掘され、古代の青銅器大国であったことがわかりました。2000年に出雲 大社の境内から出土した宇 づばしら 豆柱は、太い杉の丸太を3本束ね ており、そびえ建つ神殿が造られたことを物語っています。 |
| 12/08/11(土) | 18:00～20:00 | 港区生涯学習センター(バルーン) | オーストリア食文化 ―歩いて・食べて・つくって― | 飯田 章(日本オーストリア食文化協会副会長・日独協会会員) | |
| | | | | | ウィーンの街角の洒落たカフェ、スイーツ、コーヒー、シュトラウスとくればロマンチックの極致です。ゲルマン民族がきずいた食文化はまだ奥深い、ソーセージ、チーズ、ビールと迷路は続きます。さらに、宮廷の華燭の晩餐には目がくらむ。いや、舌が踊る。一緒にオーストリアの食の回廊をまわってみましょう。 |
| 12/07/21(土) | 18:00～20:00 | 港区生涯学習センター(バルーン) | 演芸情報誌「東京かわら版」 踏ん張って、洒落て 40年 | 井上和明(東京かわら版発行人) | |
| | | | | | 日本で唯一の演芸情報誌「東京かわら版」は昭和49年生まれ。当時、落語、講談、漫才、コントの話芸は東京、大阪のローカル芸能にすぎなかった。演芸誌の多くは生まれては泡のように消えていった。創刊号は単色刷の薄い小冊子であった。 |
| 12/06/16(土) | 13時～16時30分ごろ | 西川古柳座前 | 伝統人形芝居観劇会 | 八王子車人形・西川古柳座 佐渡文弥人形・猿八座 香川西畑人形・朝日若輝一座 | |
| | | | | | 日本各地に受け継がれた人形芝居があります。八王子車人形・西川古柳座が開催する人形芝居の観劇です。八王子車人形・西川古柳座＝野ざらし 津軽金多・豆蔵人形座＝鬼人お松 佐渡文弥人形・猿八座＝小栗判官「照手車引きの場」 香川西畑人形・朝日若輝一座＝岩見重太郎 大蛇退治 |
| 12/05/12(土) | 13時30分～17時頃 | 東山道武蔵路跡集合 | 天平浪漫 武蔵国分寺 | 武蔵国分寺資料館学芸員 | |
| | | | | | 武蔵国分寺跡、東山道武蔵路跡を歩きながら古代武蔵国の生活、文化に思いをさせてみたい。東山道武蔵路跡→武蔵国分寺跡→資料館→湧水群(お鷹の道)→尼寺跡→バス移動→国府跡・大國魂神社(府中) |
| 12/04/21(土) | 14時～17時頃 | 中央区銀座1-9-8 奥野ビル306号室、他 | 昭和10年代の銀座地図で歩く 銀座ミステリー | 西松典宏(銀座奥野ビル306号室プロジェクト) | |
| | | | | | 奥野アパートメント3階の薄暗い廊下には「スタ美容室」と書かれた小さな看板が掲げられていた。銀座ミステリーはこの古ぼけた部屋から始まる……。文明開化の象徴的な街に変身し、以来130余年日本の繁華街をリードしてきた。道筋、路地の多くは残り生活者の匂いが今も漂う。 |
| 12/02/18(土) | 12:30～16:30 | 国立演芸場 | 江戸落語と鹿芝居観劇 | | |
| | | | | | 「鹿芝居」とは演技者が「噺家(はなしか)」だけの芝居を言います。 |
| 11/11/19(土) | 18:00～ | ぎおん 石 ビル玄関(TEL03-3569-7775) | 「さえのステンドグラス展」 | 飯出佐恵さん | |
| | | | | | 飯出さん個展を鑑賞する会です |
| 11/09/17(土) | 18:00～20:00 | 港区生涯学習センター(バルーン) | エネルギーよ何処へ行く ―油田からのまなざし | 大塚俊道さん(石油資源開発(株)顧問) | |
| | | | | | 石油、石炭、天然ガス等の化石資源は言うまでもなく有限である。資源枯渇の危機と言われ続けて数十年たつ。こうしたなか、石油公団(現在は石油資源開発(株))で長年原油などの探鉱に携わってき、同社顧問の大塚俊道さんより話をお伺いする。 |
| 11/08/27(土) | 15:30～17:30 | 国立西洋美術館(上野公園) | 国立西洋美術館 大英博物館 古代ギリシャ展 | | |
| | | | | | 上野公園 国立西洋美術館で開催されている古代ギリシア美術の身体表現をテーマとする展覧会観賞会です。「大英博物館 古代ギリシア展 THE BODY ―究極の身体・完全なる美」 |
| 11/07/16(土) | 18時～20時 | 東京外国語大学本郷キャンパス 4Fセミナールーム | ギリシア彫刻の美 | 中山典夫さん(古代ギリシア美術史 筑波大学名誉教授) | |
| | | | | | ギリシア美術をより良く理解し、展覧会をより深く楽しむことができるように、専門研究者にギリシア美術入門の講義 |
| 11/06/18(土) | 18時～20時 | 港区生涯学習センター(JR新橋駅 鳥森口から徒歩3分) | 神々の棲む沖繩と近代の歩み | 講師:稲垣一雄 | |
| | | | | | アマミキヨ・ニライカナイ・をなり神・三山・聞得大君(きこえおおきみ)・ノロ・おもろそうし・三絃(さんしん)・進貢貿易・人頭税・琉球処分・鉄の暴風…。どれも沖繩の重要なキーワードです。東シナ海と太平洋の政治的荒波にさらされながら唐世、日本世、アメリカ世の中で生きた沖繩とは。 |

| 年月日 | 時間 | 場所 | テーマ | 講師・案内人・など | 備考 |
|----------------------|--|-------------------------------------|--|---|-----------------|
| 11/05/21(土) | 13時30分～16時 | 東京都立第五福竜丸展示館 | 今も残る被爆の恐怖 第五福竜丸の記憶 | 講師:東京都立第五福竜丸展示館 ボランティア説明員 | |
| | 今も残る被爆の恐怖 第五福竜丸の記憶 もしかすると、しかし確実に襲ってくる余震。 いやな想像ですが、今の状況では、いつ原発が核分裂を起こし、死の灰を降らすかもしれません。そうしたら、われわれは確実に「被爆」の恐怖に襲われます | | | | |
| 11/04/23(土) | 18時～20時 | 港区生涯学習センター (JR新橋駅 烏森口から 徒歩3分) | マイクロファイナンス入門 | ●フェアトレード・サマサマ事務局 長 ●オイコクレジット・ジャパン事務局 長 | |
| | マイクロファイナンス入門 —カンボジアの事例から— マイクロファイナンスとは、途上国の貧しい人々に担保なしで小額の資金を貸し出し、経済的自立を促すシステムです。実際に世界で貧困からの脱出に多くの成功を収めてきたこのシステムの実例を紹介し、寄付ではなく、出資でできる国際協力のあり方をみなさんと考えます。 ●フェアトレード・サマサマ事務局長 jafs-samasama@nifty.com http://homepage2.nifty.com/samasama/ ●オイコクレジット・ジャパン事務局長 http://oikocredit.blog32.fc2.com/ | | | | |
| 11/03/19(土) | 12時30分～18時 | 八王子車人形 西川古柳座 稽古場 | 伝統人形芝居観劇会 | | 11.03.11地震の為に中止 |
| | 伝統人形芝居観劇会 八王子車人形 西川古柳座 演目:八王子車人形・西川古柳座 野ざらし 津軽金多・豆蔵人形座 鬼人お松 佐渡文弥人形・越後猿八座 小栗判官「照手車引きの場」 香川西畑人形・朝日若輝一座 お転婆ちゃん奮闘記 八王子車人形・西川古柳座 三番叟(研究生) | | | | |
| 11/02/19(土) | 13時30分～16時30分 | 世田谷美術館 | 講演会と展覧会鑑賞 | 三上満良(宮城県美術館学芸員) | |
| <佐藤忠良展 ある造形家の足跡> | | | | | |
| 11/01/30(日) | 10時45分 | 美術館1F入口に集合 | 鑑賞会 | 松原茂さんの鑑賞案内 | |
| | 特別展「墨宝 常盤山文庫名品展」 ◆11時から松原茂さんの鑑賞案内 ☆鑑賞を終えた後、昼食会を行う予定です。 | | | | |
| 10/11/27(土) | 13:45～18:00 | 鶴見・南部支線周辺 | 町歩き | 案内と下見報告: 稲垣一雄さん | |
| | テーマ:2011年沖縄祭典に向けて ①京浜工業地帯に沖縄の昭和史を探る — 鶴見・南部支線と沖縄ストリートを歩く — ②2011年祭典「沖縄下見報告」 | | | | |
| 10/10/31(日) | 13時開演～終演予定16時半 | 浜離宮朝日ホール | 鑑賞会 | 越後猿八座の西橋八郎兵衛さん | |
| | テーマ:一人形浄瑠璃 越後猿八座 東京公演鑑賞会 《越後国柏崎—弘知法印御伝記》 | | | | |
| 10/08/14(土) | 13:15～17:00 | 杉並区 産業商工会館 | シベリア抑留帰還証言インタビュー記録映画上映会 「帰還証言 ラーゲリから帰ったオールドボーイたち」 | 挨拶・解説:いしとびたまさん(企画 &撮影&編集) | |
| | 1.「帰還証言 ラーゲリから帰ったオールドボーイたち」前編(90分) 休憩 2. いしとびたまさん(企画&撮影&編集)の挨拶と解説 3.「帰還証言 ラーゲリから帰ったオールドボーイたち」後編(90分) ※参加者の希望により、シベリア抑留、戦争、平和、についての話し合いにする。 | | | | |
| 10/06/12(土) | 17時30分～19時 | 港区生涯学習センター | 日本の分水嶺を踏破して | 細川舜司さん | |
| | 豊かな自然の残る日本の分水嶺。青森県から山口県まで連なる2,797キロにおよぶ嶺々。この壮大な縦走路を、39年かけて単独初踏破した自然観照者、細川舜司さんのお話。 | | | | |
| 10/05/22(土) | 13時30分～16時30分 | 隅田川東岸を両国駅周辺から芭蕉記念館近辺まで | 下町を歩く— 本所深川界限 | 渡辺 悟さん | |
| | 現代の東京に江戸の町を探る試みとして、隅田川東岸を両国駅周辺から芭蕉記念館あたりまで歩く。 折しも大相撲5月場所中、両国駅はずいぶん賑わっていることでしょう。 北は墨田区亀沢一～四丁目の北斎通り、江戸時代の南割下水から南は江東区常盤一丁目～森下五丁目の小名木川の川べりまで、これは本所の南部から深川の北部にかけての地域に相当します。 17時～懇親会「山利喜」 | | | | |
| 2010年1月16日(土)～17日(日) | | 西伊豆町大沢里 別荘 | 新年会 | | |
| 10/04/24(土) | 14時～17時 | 国立西洋美術館 | 「フランク・ブラングイン展」と松方コレクション | 長谷川 三郎さん | |
| | 英国人画家フランク・ブラングイン(1867-1956)は、松方コレクションをつくり上げた松方幸次郎(1865-1950)と親しく交わり、その蒐集や美術館構想に大きな役割を果たした人物でした。 国立西洋美術館は、フランスから返還された松方コレクションを受け入れる機関として創設されたのですが、このフランス美術コレクションは、松方コレクション全体から見れば一部分でしかありません。 四散してしまった一大西洋美術コレクション、そして夢となった美術館はどのようなものだったのでしょうか。 | | | | |

| 年月日 | 時間 | 場 所 | | 内 容 | 講 師・案 内 人・な ど | 備 考 |
|---|---|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------|---------------|-----|
| | | 内 | | | | |
| 10/03/14(日) | 13時～17時 | 高円寺商店街探索&高円寺中央会議室 | ミニコミ誌泣き笑い22年&高円寺商店街探索 | 芝 貞幸 さん | | |
| | 杉並区にミニコミ誌「すぎなみ文化通信」が生まれたのは22年前。ミニコミ誌はやがてまちづくりまで仕掛けるようになる。高円寺の人々、商店街が一緒になり新しい高円寺が創造される。創刊した芝さんは、今もまちをボランティア遊泳している。 | | | | | |
| 10/02/20(土) | 12時30分～16時30分 | 国立演芸場 | 江戸落語と鹿芝居観劇 | | | |
| 前半は落語、後半は鹿芝居。演しものは古典落語の「死神」をもとに書き下ろした芝居「世話様々浮世死神」です。 | | | | | | |
| 09/12/19(土) | 13時～17時 | 国立科学博物館 | 江戸の時と暦 | 安達 桂さん | | |
| 科学博物館では不定時法を実現する和時計。江戸の天文博士は日食、月食を外すと首になったとか色々お話があります。 | | | | | | |
| 09/11/21(土) | 13時～17時 | 中村屋(新宿)集合 | 東京老舗和菓子めぐり | 渡辺悟さん | | |
| 日本人はあんこが大好き。スイーツブームでも、和菓子は衰えない。老舗の味を味わいながら、老舗と和菓子の秘密を探ろう。中村屋(新宿)⇒新宿追分団子⇒羽二重団子(西日暮里)⇒言問団子と長命寺の桜餅(浅草・向島)⇒桜橋のお休み処 | | | | | | |
| 09/10/10(土) | 13時30分～16時30分 | 港区生涯学習センター | 絵本に見る死生観 | 後路好章さん(絵本プロデューサー・大学講師) | | |
| ノンフィクション作家、柳田邦男氏は「絵本は人生で三度出会う」と言っています。絵本には、生き方への深いメッセージを秘めた作品が多々あるからです。日本と海外の秀作絵本を見ながら一緒に考えてみましょう。 | | | | | | |
| 09/08/22(土) | 13時00分～16時00分 | 港区生涯学習センター | 9月の祭典へ向けて | | | |
| 事務局の榎本さんからの経過報告や東京事務局でお手伝いすることなどを打ち合わせます。 | | | | | | |
| 09/07/25(土) | 10時～16時30分 | 大山阿夫利神社 | 江戸の旅を楽しむ 六根清浄「大山講」 | 安達二良さん 渡辺悟さん | | |
| 丹沢・大山は古代より雨乞い信仰の山として知られ、江戸時代には、「大山講」を組んで男たちが行楽をかねて登った山です。今回の例会では江戸町人の大山詣での登山の一部を体験します。 | | | | | | |
| 09/06/27(土) | 13時30分～16時30分 | 港区生涯学習センター | 南島トカラの生活と習慣に日本人の原点を見る | 稲垣尚友さん(民俗研究家・竹大工) | | |
| 1960年代に鹿児島トカラの臥蛇島、平島に島民として移り住んだ生活記録を語る。 | | | | | | |
| 09/05/16(土) | 13時30分～16時30分 | イグナチオ教会(四谷)集合 | 作家の案内で歩く東京のステンドグラス | 飯出佐恵さん(ステンドグラス作家・職人) | | |
| 東京の代表的なステンドグラスを鑑賞 イグナチオ教会(四谷)⇒帝国ホテル⇒銀座ニュートーキョー数寄屋橋本店⇒平山郁夫さんのステンドグラス⇒風月堂(ニューメルサ内)⇒新橋駅 | | | | | | |
| 09/04/26(日) | 10時～14時 | 千葉県鴨川市大山千枚 | 千葉県鴨川 大山千枚田で田植え!! | | | |
| 初夏??(遅い春)の田の水は温く、素足ではいる田は、なんとも幼い児の頃に味わった感覚がよみがえってきます。 | | | | | | |
| 09/03/21(土) | 18時30分～20時30分 | ストライプハウスギャラリー(3F) 地下鉄六本木駅4分 | 荒田秀也ギャラリートーク「地平の周縁」MONGOLIA | 荒田秀也さん(画家) | | |
| 天界は蘇生をつかさどる雄、形ある大地は雌。天と大地の交わりは豊穡を約束する。モンゴルのシャーマニズムの世界。荒田の故郷、岩手北部は北緯40度線上。北京、敦煌、中央アジアからローマへと連なるシルクロードと重なる。「原郷」を求めた40年の旅の漂着地はモンゴル高原。画にまなこをこらし、言の葉に耳をすまそう。 | | | | | | |
| 09/02/14(土) | 12時30分～16時30分 | 国立演芸場 | 江戸落語と鹿芝居観劇 | | | |
| 噺家(落語家)たちが、芝居を作り演じてるので、楽しいこと請け合い! 役者顔負けの味わい深い演技にも出会えるかも。 | | | | | | |
| 09/01/17(土) | 11時30分～14時 | 星陵会館 シーボニア | 東京1月新年昼食会 | | | |
| 懇親会 | | | | | | |
| 08/12/13(土) | 13時30分～17時 | 港区生涯学習センター | 切り絵で作る年賀状 | 柳澤 久子さん(切り絵画家) | | |
| 切り絵作家の指導で来年の年賀状を作る。 | | | | | | |
| 08/10/25(土) | 17時30分～20時 | 港区生涯学習センター | 野生動物と人の付き合い方を話しましょう | | | |
| クマ、イノシシ、ニホンカモシカ、ニホンザルなどの野生動物が不自然な形で激減したり、増えています。クマは、06年度4679頭、07年度1226頭も有害駆除で捕殺されています。このまま放置すれば、日本の山から野生動物がいなくなってしまう。皆で「野生動物との付き合い方」の緊急会議をしましょう。 | | | | | | |
| 08/09/27(土) | 11時40分～19時00分 | さきたま古墳群&さきたま史跡の博物館 | 稲荷山古墳と鉄剣 さきたま古墳群の古代史散歩 | 案内人:渡辺 悟 さん 講師:博物館学芸員 | | |
| さきたま古墳群は5世紀後半の築造だといわれています。弥生以前には、大和、九州を凌駕する王国が関東にあったのか? 彼のクニの人々の暮らしはどのようなものだったのでしょうか。縄文人、エミシ、蝦夷との関係は…。 | | | | | | |
| 08/08/23(土) | 13時30分～17時 | 港区生涯学習センター | 現代詩人を視聴覚する「ワシオ・トシヒコ自作詩朗読」 | ワシオ・トシヒコさん(詩人・美術評論家) | | |
| 万葉も、連句、俳句も本来は発声して詠うもの。いつの頃から文字を黙読するようになった。原点に戻り、作者の表情、声の波動を感じながら聞きたい。 | | | | | | |
| 08/07/18(金) | 18時30分～20時30分 | 地下鉄有明駅南口 近くのユダヤ教シナゴーク | ユダヤ教シナゴーク拝観 | 稲垣一雄さん&館員 | | |
| ユダヤ教徒と一緒にシナゴーク(会堂)を拝観し世界最古の宗教にふれる。 | | | | | | |

| 年月日 | 時間 | 場所 | テーマ | 講師・案内人・など | 備考 |
|-------------------|--|--------------------------|------------------------------|--|-----------------------------------|
| 08/06/14(土) | 13時30分～16時30分 | 京橋江戸歌舞伎発祥の碑(集合場所) | 大江戸歌舞伎史跡めぐり | 古賀司郎さん(国立演芸場館長) | |
| | 江戸歌舞伎は、日本を代表する芸能・文化で、江戸の町民が育んだ芝居です。江戸っ子の粋が隅々まで息づいており勤亭流文字もその一つです。人間国宝竹柴蟹助は江戸歌舞伎の碑に勤亭流筆跡を残しています。京橋江戸歌舞伎発祥の碑(集合場所)→清光寺(浅草田原町)→浅草寺・仲見世→浅草猿若町跡→待乳山(待乳聖天)→神谷バー(食事もできます) | | | | |
| 08/05/17(土) | 18:00-20:30 | 港区立生涯学習センター | 包む暮らしの文化「ふろしき」 | 田村育三さん(春日部市生涯学習地域推進委員) | |
| | ふろしきの包み方を実際に体験しながら、庶民文化を体感しましょう。 | | | | |
| 08/03/29(土) | 13:30-17:00 | 港区立生涯学習センター | アートで語るアジア文化「差異は価値」 | 講師：ホセイン・ゴルバさん(イラン人アーティスト) 通訳：段田尚子さん | 講師体調不良の為伊藤裕夫さん(富山大学芸術学部教授)に変更される。 |
| | アジアの文化は多様性と普遍性がまだらに溶けあった中に固有性があります。イラン人アーティスト、ホセイン・ゴルバさんの作品とベルシャの文化、民俗を見ていきましょう。 | | | | |
| 08/02/23(土) | 14時～17時 | たばこと塩の博物館 | あなた、塩のこと どのぐらい知っています | 塩について学芸員に説明していただく | |
| 08/01/19(土) | 15時～18時 | 相模原市東林間8-6-7 安達桂さん宅 | 新年会 | | |
| | 懇親 | | | | |
| 07/12/15(土) | 16:00-19:00 | トルコ文化センター(東京ジャマイ)代々木上原 | モスクとイスラーム見学 | 稲垣一雄さん&東京ジャーミイの職員を講師 | |
| | 東京ジャーミイは、内外部仕上げはトルコ芸術職人の手でなされたモスク。礼拝、情報交換、そして文明の対話の場です。またイスラームについてもお聞きした。 | | | | |
| 07/11/24(土) | 13:30-20:00 | 港区、千代田区、中央区 | 東京のキリスト教会歴史的建造物見学 | 安達桂さん | |
| 07/09/22(土) | 18:00-21:00 | 生涯学習センター | 特別例会準備、四国遍路について | | |
| | 麻生・安東記念教会→御茶ノ水・ニコライ堂→カトリック神田教会→カトリック築地教会 | | | | |
| 07/08/25(土) | 18:00-21:00 | 生涯学習センター | コンピュータとネットワーク | 安達二良 | |
| 07/07/21(土) | 14:30～ | 国立劇場大劇場 | 国立劇場の歌舞伎鑑賞教室 | | |
| | 歌舞伎観劇 | | | | |
| 07/06/16(土) | 18:00-21:00 | 生涯学習センター | 歌舞伎のいろいろ | 古賀司郎さん(国立劇場芸能部副部長) | |
| 07/05/12(土) | 12:30-18:00 | 川崎市浮島東京電力発 | エネルギーの現状と発電所見学 | 案内人安達桂 | |
| 07/04/21(土) | 17:30-20:30 | 生涯学習センター | 戦後マスコミは何をしてきたかそしてこれから… | 野本好男さん(新聞社A社勤務) | |
| 07/03/24(土) | 14:00-20:00 | 三鷹市東京天文台 | 国立天文台で土星を500mm反射望遠鏡で観望会 | 案内人稲垣一雄 | |
| | 近藤勇の生誕地と墓も見学 | | | | |
| 07/02/17(土) | 17:30-20:30 | 台場区民センター | ローカルマニフェスト～市民が政策をつくる時代がやってくる | 井上良一(自治創造コンソーシアム事務局長) | |
| | 講演 | | | | |
| 07/01/27(土) | 15:00-20:00 | 相模原市安達邸 | 新年会 | | |
| 06/11/25(土) | 懇親 | | | | |
| | 13:30-20:00 | 東京江戸博物館と両国 | 江戸東京博物館とどげう鍋(両国) | | |
| 06/08/19(土) | 17:30-21:00 | 生涯学習センター | 西伊豆、黄金崎の祭典の準備、打ち合せ | | |
| 06/07/22(土) | 17:30-20:00 | 生涯学習センター | 夫婦で160歳。互いの人格を尊重する生き方と軌跡。 | 安達 明さん(81歳) 篤子さん(80歳) | |
| | 公演 | | | | |
| 06/05/27(土) | 13:30-20:00 | 浅草、吉原界隈 | 吉原・浅草界隈散策と尾花の鰻 | 北村五郎さん(吉原/引手茶屋「榎松葉」で生まれ育つ) | |
| | 浅草寺 雷門→浅草→浅草寺→浅草六区→江戸下町伝統工芸館→一葉記念館→吉原→浄閑寺(遊女投げ込み寺)→尾花(鰻屋) | | | | |
| 06/04/22(土) | 17:30-20:00 | 生涯学習センター | 酒ビンラベル「罨」「縄手」について。今年の例会について | | |
| 06/03/25(土) | 14:00-16:00 | 相模原市麻溝公園内グリーンタワー相模原(展望塔) | ゴミ処理について | 安達 桂(相模原市廃棄物減量推進審議会委員) | |
| | 見学会 | | | | |
| 06/01/28(土) | 16:00-19:00 | 相模原市安達邸 | 新年会 | | |
| 06/01/21(土) | 懇親 | | | | |
| | 14:00～ | 千葉県鴨川市棚田倶楽 | 新酒蔵出し | | |
| お酒ビンラベル貼り、試飲会(交流) | | | | | |